

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小海駅前を明るく元気にする事業 (駅前元気でナイト事業)
事業主体 (連絡先)	小海サミット共栄会 小海町小海 4294-5 会長 油井鬼治
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ハード・ソフト
総事業費	2,812,320円 (うち支援金: 2,117,000円)

事業内容

JR小海駅前を明るく元気にするため、駅前ロータリー広場の中心にLEDアート電飾を設置した。

- ・点灯式 7月29日(月) 午後7:30
- ・点灯期間・時間

7月29日(月)～8月17日(土)

午後6:00～午後11:20

12月1日(日)～令和2年1月31日(金)

午後5:00～午後11:20



【電飾の様子】

【目標・ねらい】

- ①駅前を明るく元気にする
- ②町内外の多くの方に来てもらい商店街の活性化につなげる。
- ③小海高校美術班との共同事業

事業効果

①7月29日イベント「元気でナイト」に合わせ点灯式を行い明るく楽しい駅前の一コマとなった。

7月30日「ふるさと祭りおん祭」町で一番賑やかな夜で、民謡流し踊り連が最後駅前ロータリーを取り囲んで踊り、駅前がよりにぎやかに盛りあがった。

②点灯期間中は、帰省者、観覧者等に駅前を明るいイメージに変え、商店街の活性化に寄与できた。

③小海高校美術班に電飾のデザインをお願いし班活動の活発化と地域とのつながり高校の魅力とイメージUPに繋がった。

※自己評価【B】

【理由】

- ①点灯期間中は、駅前が明るくなり多くの方に感動を与えた。
- ②商店街の活性化に寄与した。
- ③小海高校美術班とつながりができた。

今後の取り組み

- ・電飾が劣化し使えなくなるまで、毎年ほぼ同じ期間駅前電飾を実施していく。
- ・令和2年度は、引き続き小海高校美術班と共同でLEDアート電飾の追加を目指す。
- ・駅前の営業店から「明るくなった、ずっと続けてほしいし、1年中設置してほしい」と言われているが、紫外線等による劣化が激しく長く続けるには点灯期間は短くしなければならず課題であるが、他に明るく元気にする方法も検討したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある